

## 防災・防犯

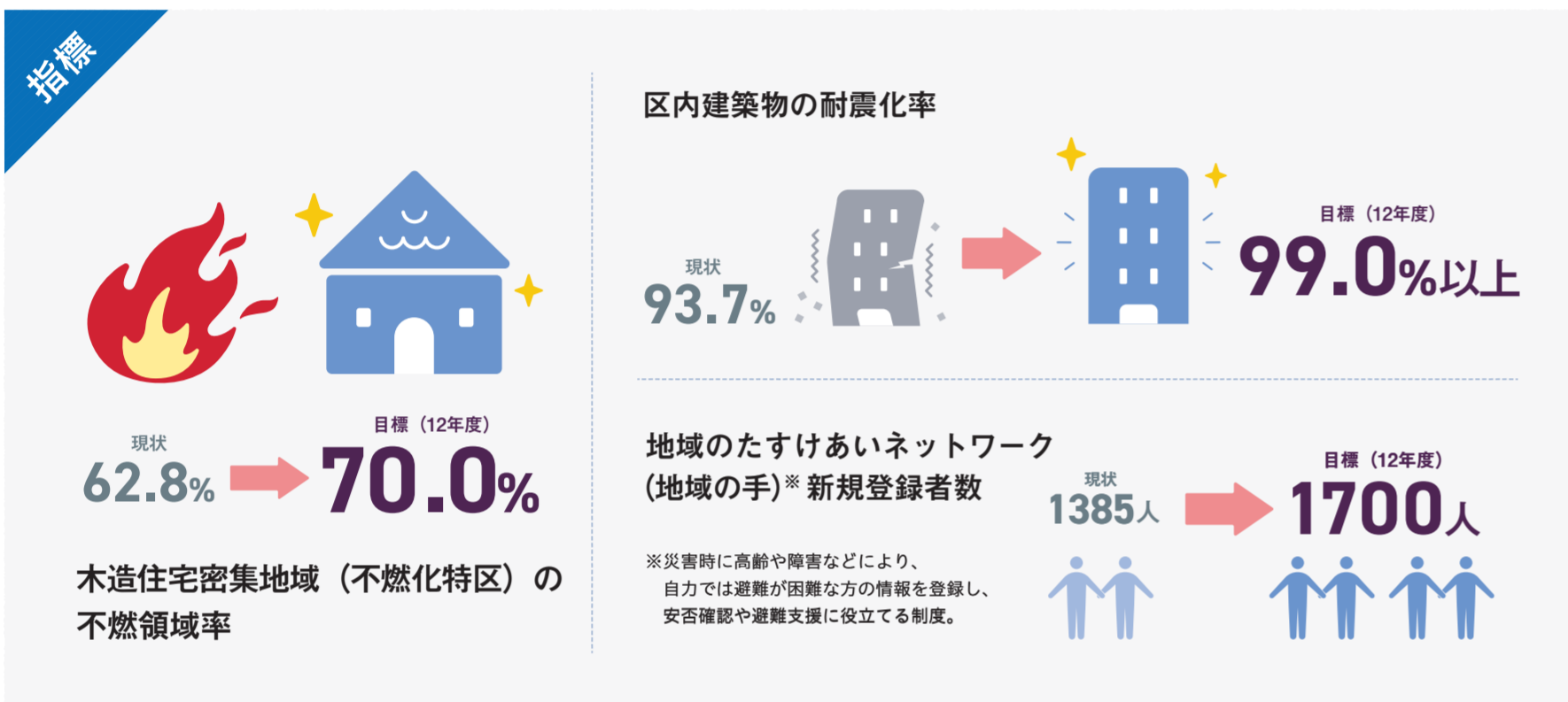
区民一人一人が  
高い防災・防犯意識を持ち、みんなで支え合い、  
誰もが安心して住み続けられるまちを目指します。



**施策1** 強くしなやかな防災・減災まちづくり

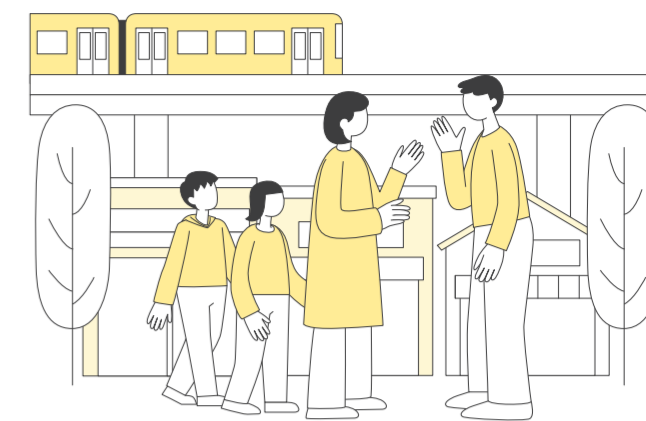
**施策3** 犯罪が起こりにくい、犯罪を生まないまちづくり

**施策2** 地域の防災対応力の強化



## まちづくり・地域産業

駅を中心とした周辺地域にまちの多様な魅力と交流・活力を  
創出するとともに、地域に根差した産業を支援し、区民はもとより、  
来街者を含めて、誰にとっても居心地がよく、にぎわいがあふれ、  
出かけたくなるまちを目指します。



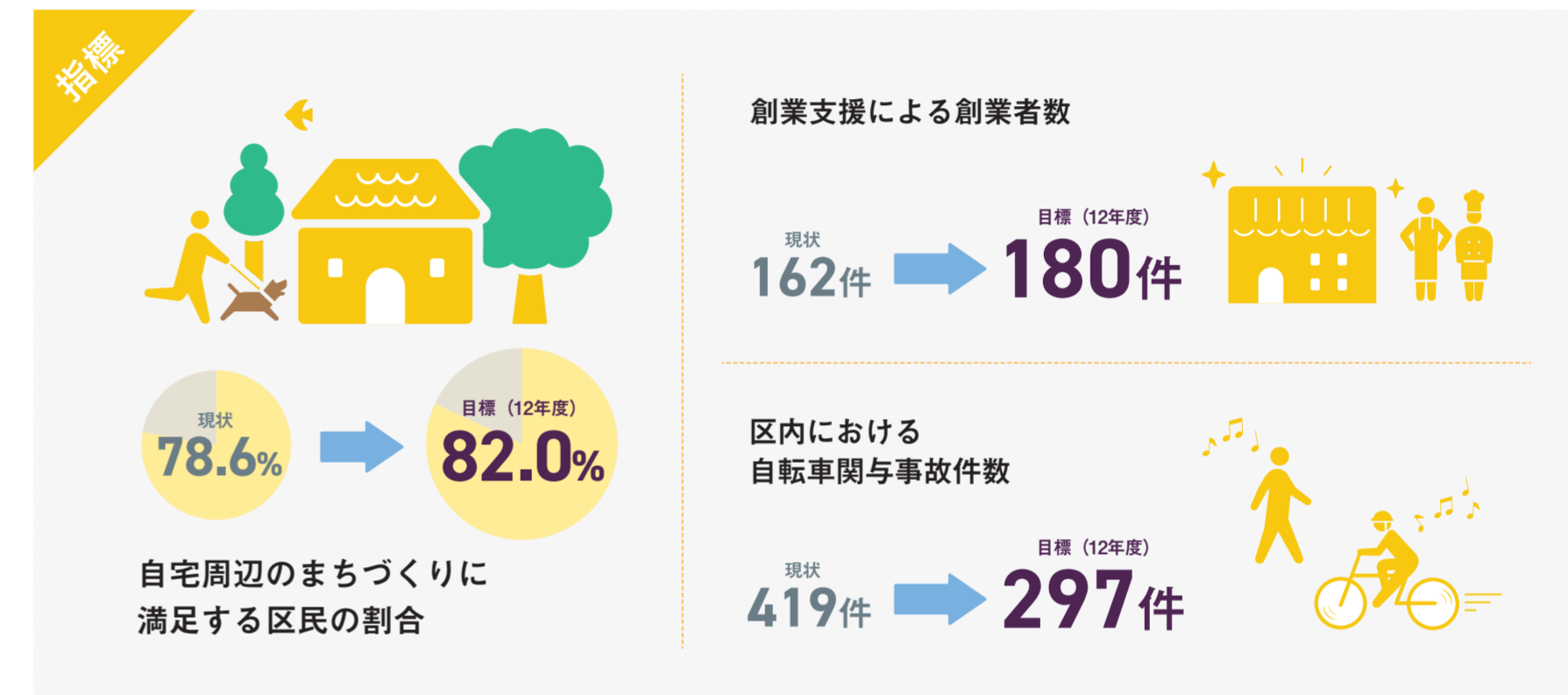
**施策4** 地域の魅力あふれる多心型まちづくり

**施策7** 暮らしやすい住環境の形成

**施策5** 人々の暮らしを支える都市基盤の整備

**施策8** にぎわいと活力を生み出す地域産業の振興

**施策6** 誰にとっても移動しやすい地域交通環境の整備



### 主要事業

#### ■耐震化・不燃化の促進 施策1-1(P16),1-2(P17)

緊急輸送道路の沿道や木造住宅密集地域の建築物の耐震化、不燃化に重点的に取り組みます。

#### ■街角防犯カメラの設置 施策3-1(P28)

犯罪発生の抑止効果が高いと想定される場所に、街角・公園防犯カメラを増設し、まちの防犯力を高めます。

#### ■災害時要配慮者支援の推進 施策2-5(P24)

地域のたすけあいネットワーク（地域の手）の新規登録者を増やす取り組みを強化するとともに、登録者に対する個別避難支援プランの充実を図ります。また、福祉支援所<sup>®</sup>の拡充や民間事業者などとの連携強化に取り組みます。

※震災救援所などでの避難生活が困難な要配慮者を臨時的・応急的に受け入れる施設。

#### ■感震ブレーカー設置支援事業 施策2-3(P23)

大規模な地震時に発生した火災の約6割が電気火災です。区では、電気火災の発生防止を目的として、震度5強以上の揺れを感知すると、自動的にブレーカーを落として電気を遮断する「感震ブレーカー」の設置を支援しています。



#### ■備蓄物資の充実 施策2-2(P22)

女性や災害時要配慮者の視点や感染症対策などの観点を踏まえ、計画的に備蓄品の入れ替えを行います。また、発災後3日間を乗り切れるよう、区内食料備蓄の確保に取り組みます。

#### ■無電柱化の推進 施策1-6(P19)

防災性・安全性や景観の向上を図るため、区道の無電柱化を進めます。



### ★新たな取り組み★

#### 施策2-4(P24)

#### ■ICT活用による災害情報等の収集・発信

区民の皆さんが道路の陥没や損傷などを、スマートフォンなどで通報できる投稿システムを導入します。また、区内の主要な駅や幹線道路の被害状況を迅速かつ正確に把握するため、防災カメラの設置を拡充します。

### 主要事業

#### ■空き家等利活用相談窓口の開設 施策7-5(P48)

民間事業者との協働による「空き家等利活用相談窓口」を開設し、空き家などの利活用に関する相談体制の充実を図ります。

#### ■中小企業の経営と創業支援の充実 施策8-1(P52)

社会経済状況の変化を見据え、区内中小事業者の経営基盤の強化、新たな事業展開や業態転換、事業の承継などの経営課題の解決に向けた取り組みを支援します。

#### ■地産地消の推進 施策8-6(P55)

学校給食の食材で杉並産の野菜を使用する「地元野菜デー」を全区立学校で実施するなど、地産地消を推進します。

#### ■荻窪駅周辺まちづくり 施策4-1(P32),6-1(P40)

6年12月の荻外荘公園の開園に合わせて、荻窪の地域ロゴマーク（右図）を使用した案内板・案内サインの整備を進めるとともに、低速で安全な環境負荷の低いグリーンスローモビリティを導入するなど、まちの魅力をさらに高めます。



### ★新たな取り組み★

#### ■自転車活用の推進 施策6-2(P41)

自転車の多面的な価値・魅力の周知や、区独自の自動車ドライバー向け路面標示の設置などの「自転車フレンドリープロジェクト」を実施し、自転車利用者や歩行者が安全・安心に移動できる環境づくりを行います。



#### ■家賃低廉化補助の実施 施策7-3(P47)

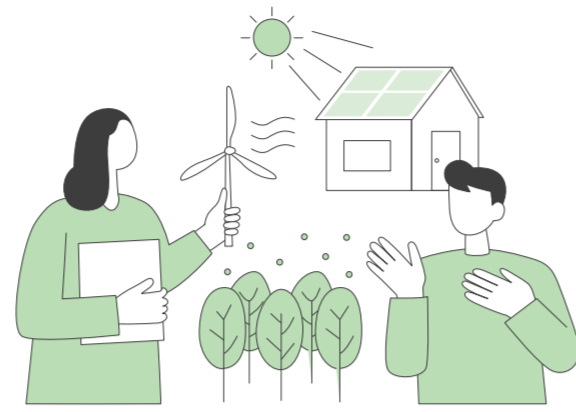
セーフティネット専用住宅（入居者を住宅確保要配慮者<sup>※</sup>に限定した住宅）における、低額所得者への家賃低廉化補助を実施します。

※低額所得者・被災者・高齢者・障害者・子どもを養育する家庭、その他住宅の確保に特に配慮を要する者。



# 環境・みどり

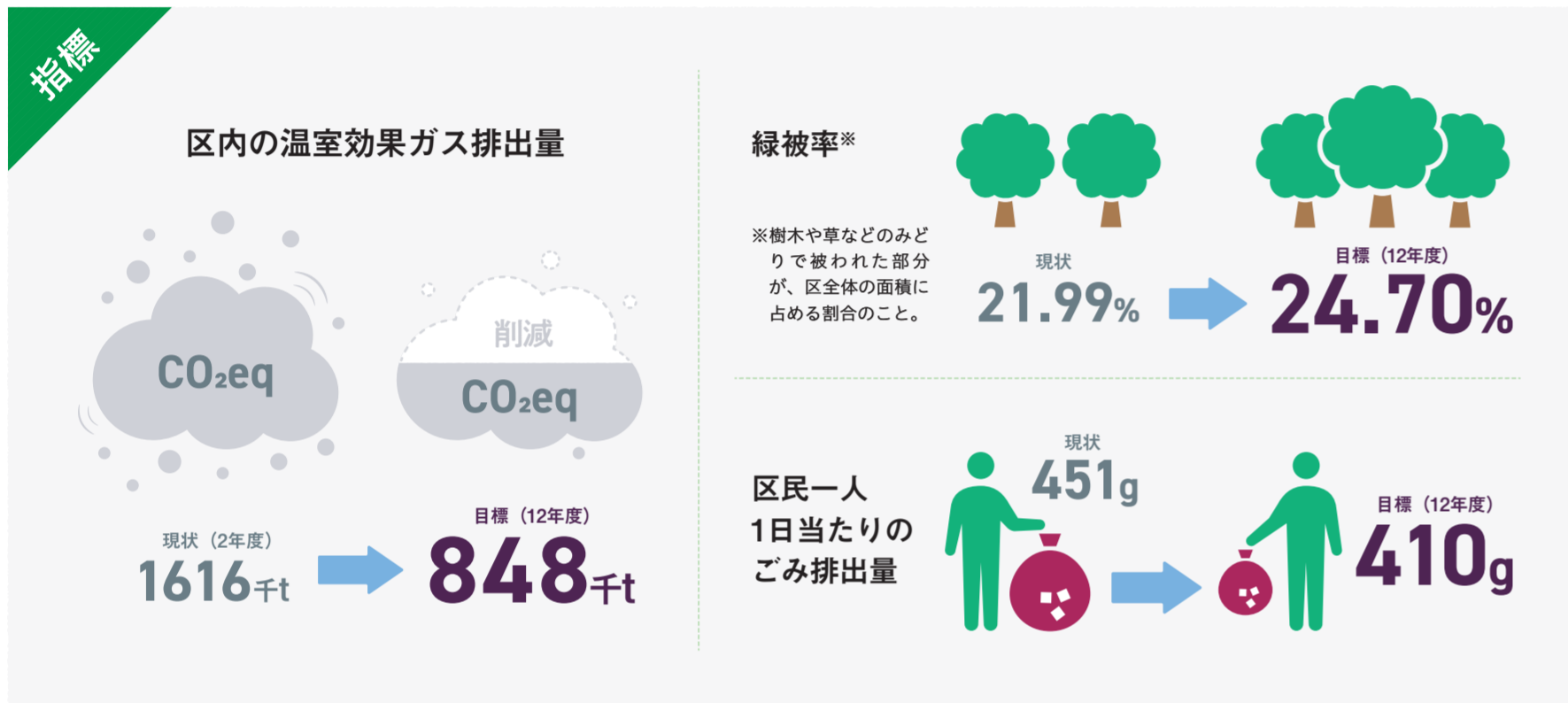
世界的な課題である気候危機への対応のみならず、さまざまな環境問題に地域全体で取り組むことで、持続可能で質の高い、みどりあふれる良好な環境を将来世代に引き継いでいくことができるまちを目指します。



**施策9** 質の高い環境を将来につなぐ気候変動対策の推進

**施策11** グリーンインフラを活用した都市環境の形成

**施策10** 快適で暮らしやすいまちと循環型社会の実現



## 主要事業

### ■再生可能エネルギーの導入・省エネルギー対策の推進

太陽光発電設備・省エネルギー機器・住宅の窓断熱などに対する導入助成や、環境学習などを行います。また、区庁有車の電気自動車などへの切り替えや、既存区立施設の断熱化などを進めます。

### ■気候区民会議の開催 施策9-5(P60)

気候変動対策について、無作為抽出により選ばれた区民の皆さんが議論を重ねる気候区民会議を開催します。会議で出された提案については、区の施策への反映を検討します。

### ■ごみの発生抑制の推進、限りある資源の有効活用の促進

食品ロス削減に向け、食べ残しの持ち帰りの普及・定着を図る「mottECO普及推進モデル事業協力店」の拡充を図ります。また、ワンウェイプラスチックの使用削減に向けて、給水スポットの拡充とマイボトルの普及などを促進します。



## 新たな取り組み

### ■新たな「いこいの森」(市民緑地)の設置

屋敷林などの貴重なみどりを区民共通の財産として将来世代へ引き継いでいくため、新たな「いこいの森」(市民緑地)を設置します。



### ■プラスチック使用製品廃棄物の分別回収に向けたモデル実施

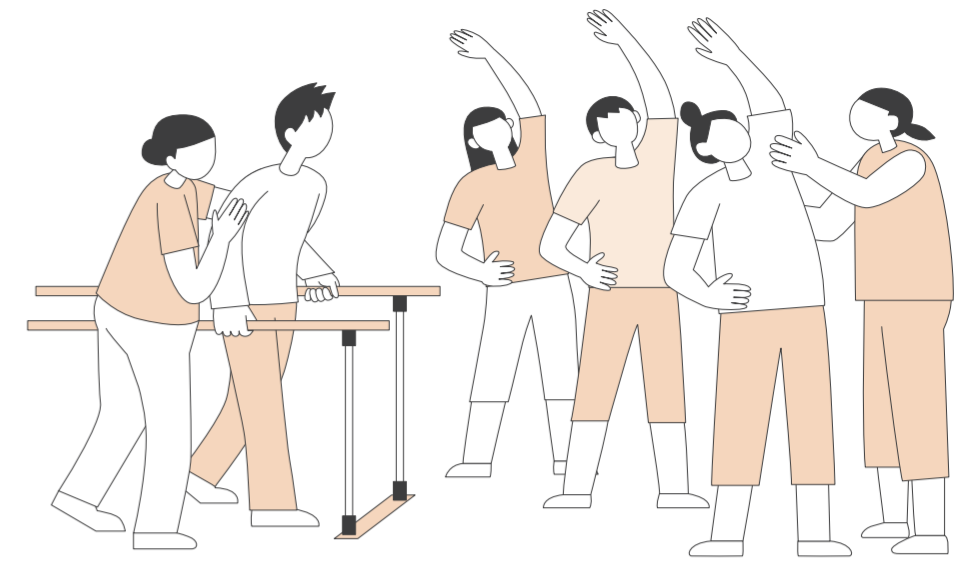
区内全域でのプラスチックの分別収集実施に向けて、試行的な取り組みを進めます。

### ■アスベスト対策の推進

建物の解体・リフォーム工事のときに、建物所有者の事前調査を促進し、適正な届け出と健康被害の防止、区民の皆さんの不安解消を図るため、アスベスト分析費用を助成します。

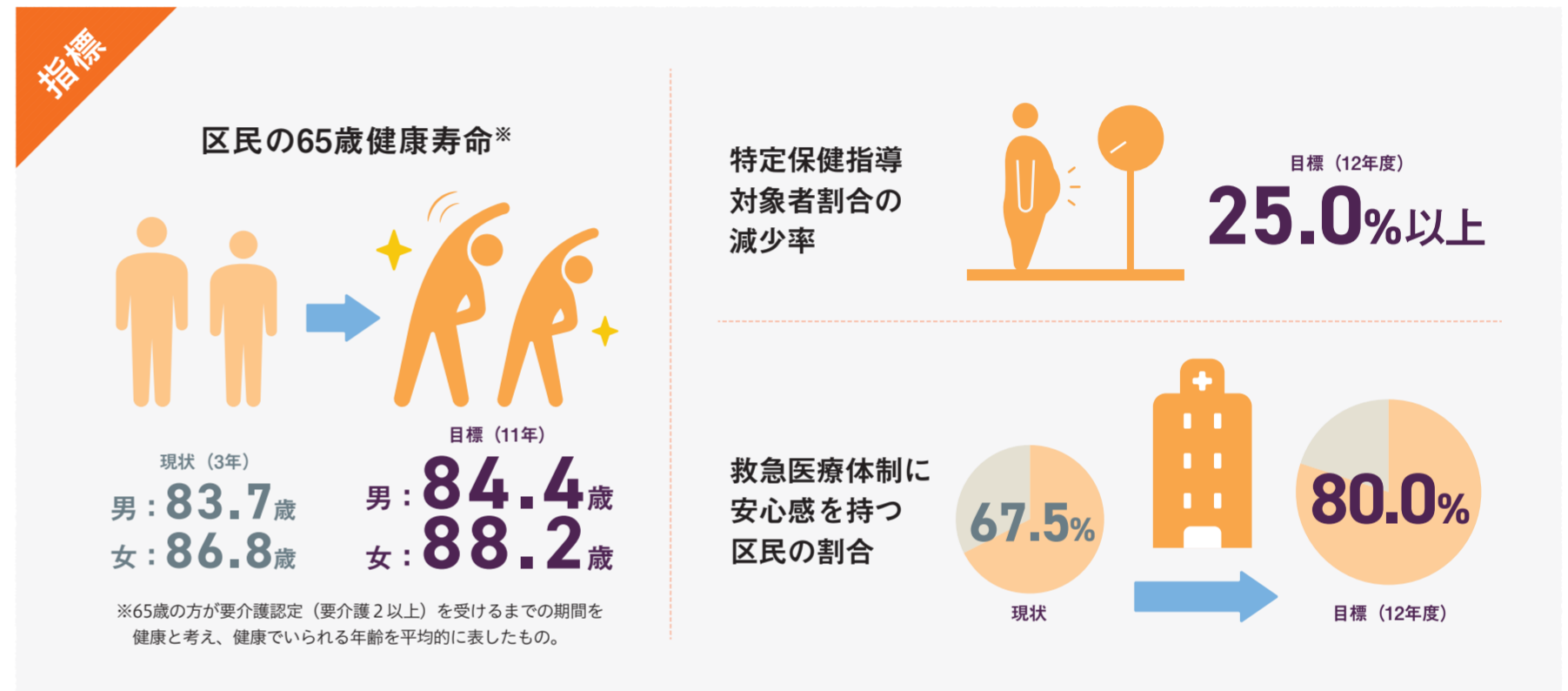
# 健康・医療

健康長寿社会に向かう中、住み慣れた地域で、誰もが自分らしく、いきいきと安心して健康に暮らし続けられるまちを目指します。



**施策12** いきいきと住み続けることができる健康づくり

**施策13** 地域医療体制の充実



## 主要事業

### ■生活習慣病予防の推進 施策12-2(P74)

区民健康診査などの受診率向上により、疾病の早期発見に努めるほか、合併症や重症化の予防対策を進めます。また、40歳以上の国民健康保険加入者に対する保健事業を実施し、生活習慣病の防止・改善を図ります。

### ■在宅医療体制の充実 施策13-3(P79)

在宅医療と介護の連携が図られるなど、在宅療養者が安心して医療を受けられる体制を整えます。

### ■災害時医療体制の充実 施策13-2(P78)

医療救護訓練などを通して、関係医療機関との協力体制を強化します。併せて、災害時要配慮者など(人工透析患者・人工呼吸器使用患者など)に対する必要な支援体制の整備に向けて、関係機関との検討を進めます。また、災害時などの非常時における保健医療活動を強化するため、ICTを活用した新たな体制を検討・整備していきます。



### ■障害者の地域医療体制の整備 施策13-5(P80)

障害児が成人期に達したときに、身近な医療機関へ円滑に移行できる体制を整備します。また、医療的ケア児や重症心身障害児が、緊急時などに利用できるショートステイ先を医療機関に確保します。

### ■がん対策の推進 施策12-3(P75)

がん予防や、働きながらがん治療を受ける両立支援などについての啓発を行います。また、がん検診の受診勧奨の強化に加え、精度管理を強化し、がん死亡率の減少を目指します。

## 新たな取り組み

### ■感染症に関する予防計画の推進 施策13-4(P79)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、新興感染症の発生や流行に対処するため、現在作成中の感染症に関する予防計画に基づき保健所の体制整備・検査の実施体制などの強化を推進します。



# 福祉・地域共生

世代の差や障害の有無などにかかわらず、支援する側と支援される側の関係を超え、全ての人がお互いに認め合いながら共生できる社会づくりを進めます。

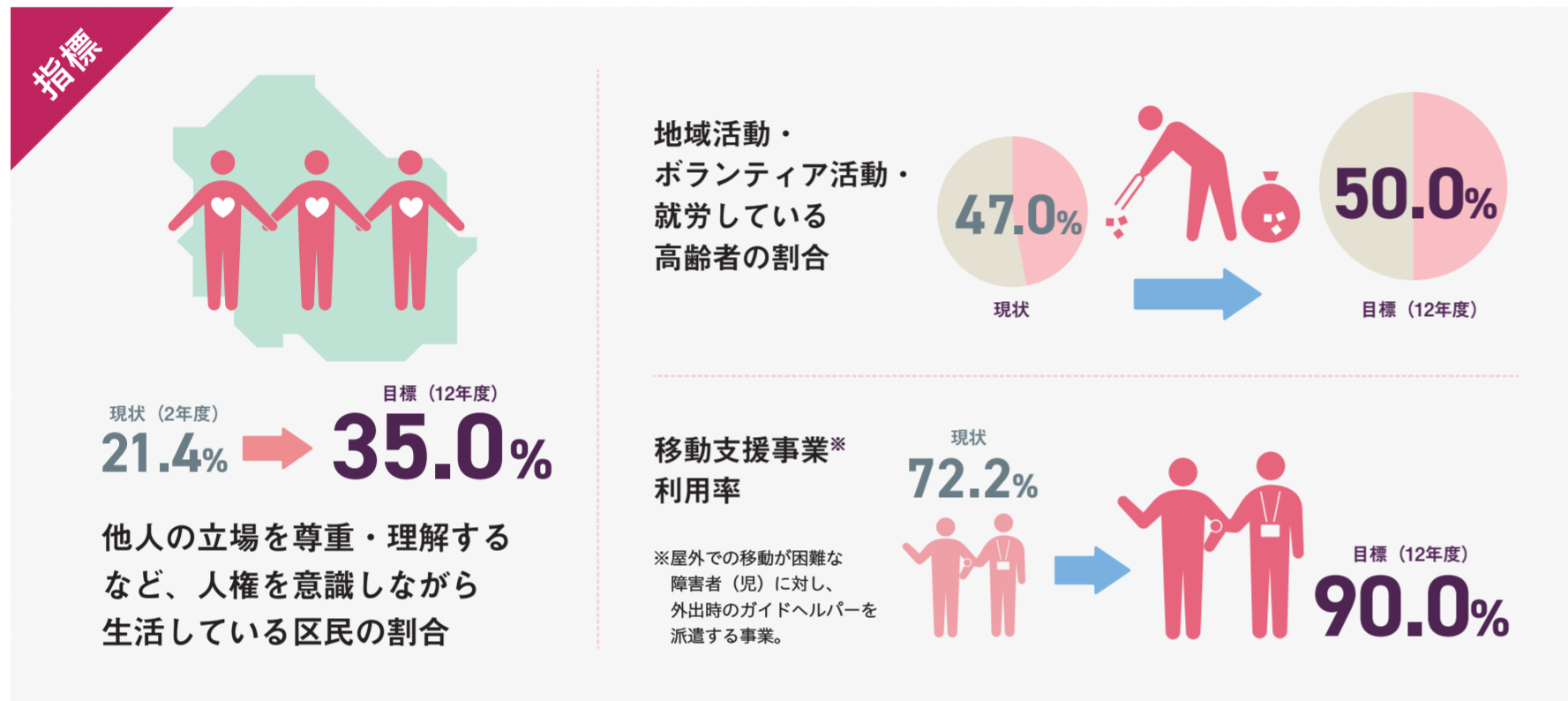


**施策14** 人権を尊重する地域社会の醸成

**施策16** 高齢者とその家族が安心して暮らせる生活の確保と社会参加の支援

**施策15** 地域の支え合いと安心して暮らせる体制づくり

**施策17** 障害者の社会参加と地域生活の支援



## 主要事業

### ■人権尊重の啓発等の推進 施策14-1(P84)

広報紙の発行や人権教育などさまざまな機会を通じて、人権尊重意識の啓発を図るとともに、人権擁護委員などとの連携により人権相談を実施します。

施策16-2(P93)

### ■高齢者の地域包括ケアシステムの推進・強化

介護などの支援が必要な高齢者が、安心して地域で住み続けられるよう、区内20カ所の地域包括支援センター(ケア24)を拠点として、地域包括ケアシステムの推進・強化を図ります。

### ■男女共同参画の推進、性の多様性が尊重される地域社会の実現 施策14-2(P84),14-3(P85)

講座を実施し、男女共同参画の意識啓発と性の多様性への理解を促進します。また、DV相談などについて、関係機関と連携して適切な支援につなげます。「杉並区パートナーシップ制度」については、区民の皆さんの意識や当事者などの意見を踏まえて、より充実した制度運用に向けて取り組みます。

### ■障害者の社会参加支援の推進 施策17-4(P103)

障害者の余暇活動の充実を図り、スポーツなどを通じた地域活動への参加など、社会参加支援を推進します。

## 新たな取り組み

### ひきこもり支援事業 施策15-2(P89)

本人の自尊心の回復とその人なりの社会参加ができるよう、当事者をはじめ家族に対しさまざまな支援を行うとともに、ひきこもりについての地域の理解を促進します。

### 障害特性に合わせたコミュニケーション支援の充実 施策17-7(P104)

手話に対する理解促進や、視覚障害者向けスマートフォン利用促進事業、失語症サロンの運営など、障害特性に合わせたコミュニケーション支援の充実を図ります。



▲遠隔窓口手話システム

# 子ども

子どもたちが、家庭や地域でその権利を守られ、さまざまな経験を通して未来をつくる力を育むまち、子どもと家庭を地域社会全体で支えるまちを目指します。

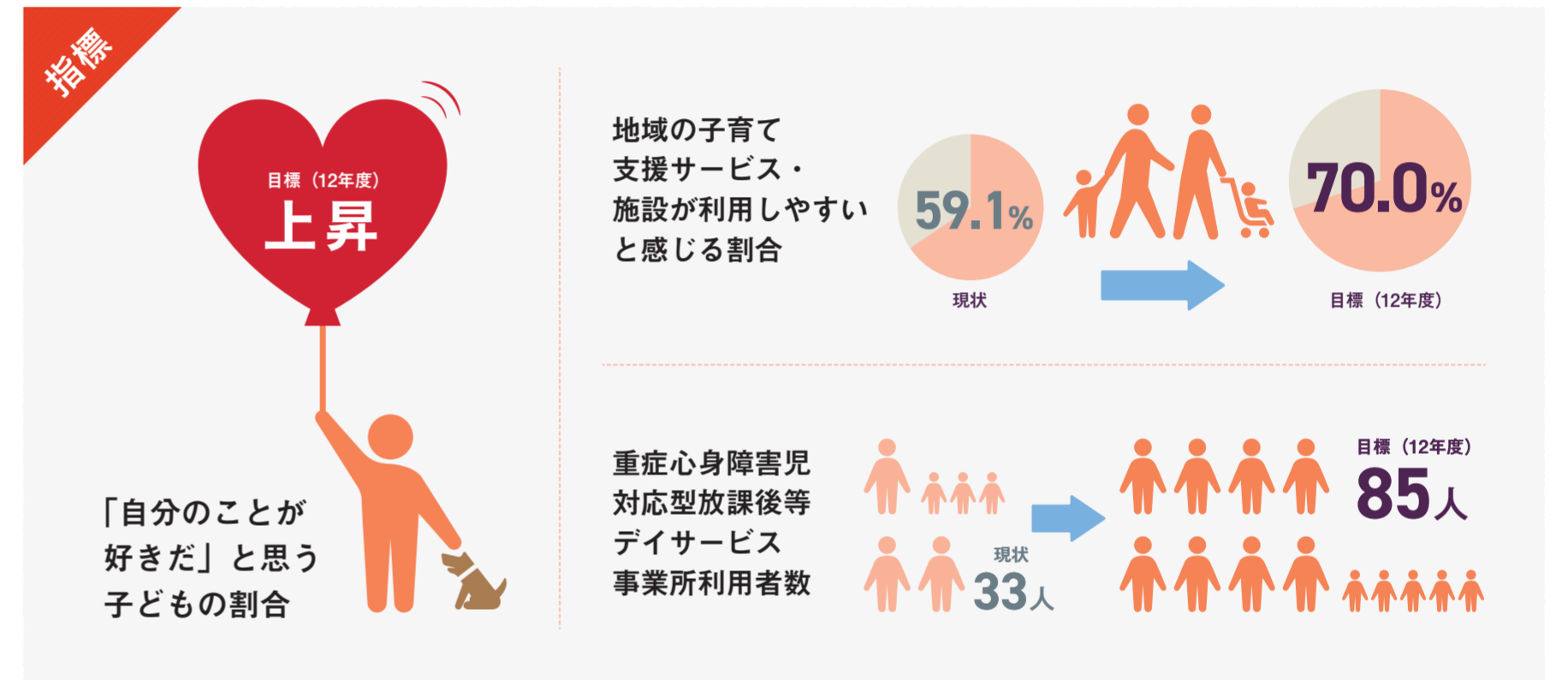


**施策18** 子どもの権利を尊重し育ちを支える環境の整備・充実

**施策20** 安心して子育てできる環境の整備・充実

**施策19** 子どもの居場所づくりと育成支援の充実

**施策21** 障害児支援の充実と医療的ケア児の支援体制の整備



## 主要事業

### ■子どもの権利擁護の推進 施策18-1(P108)

子どもの最善の利益を考える地域社会の実現に向けて、「(仮称)杉並区子どもの権利に関する条例」の制定を目指し、多くの子どもの意見や思いを取り入れながら取り組みます。



▶ワークショップなどを開催し、子どもの声を聴いています。

施策18-4(P109)

### ■子どもの命と安全を守る児童相談体制の構築

8年度の区立児童相談所の開設を見据え、要支援児童などへの支援策の充実・強化や、高度な専門性を備えた人材の育成・確保などに取り組みます。

施策20-4(P120)

### ■多様なニーズに対応した保育サービスの推進

障害児保育や病児保育の一層の充実、ベビーシッター利用支援による夜間帯保育への対応など、保育を必要とする一人一人の子どもや家庭の状況に応じた保育サービスを提供していきます。

### ■学齢期の障害児支援の充実 施策21-2(P124)

重症心身障害児を含む障害児のデイサービスについて、区内の事業所数が不足しているため、新規開設を促進するとともに、質の高いサービスを安定して提供できるよう運営を支援します。

●重症心身障害児放課後等デイサービス事業所

3所 → 6所  
(5年9月末) (8年度末)

●放課後等デイサービス事業所

20所 → 26所  
(5年9月末) (8年度末)

## 新たな取り組み

### 子どもの意見表明・参画の推進 施策18-2(P108)

子どもに関わる事柄について、子どもが当事者として意見を表明できる環境を整え、子どもと大人が共に考えつくり上げていける社会を目指し取り組みます。



# 学び

区民一人一人が共に認め合い、  
希望を実現することの楽しさを実感しながら、  
学び合い、教え合うことのできるまちを目指します。



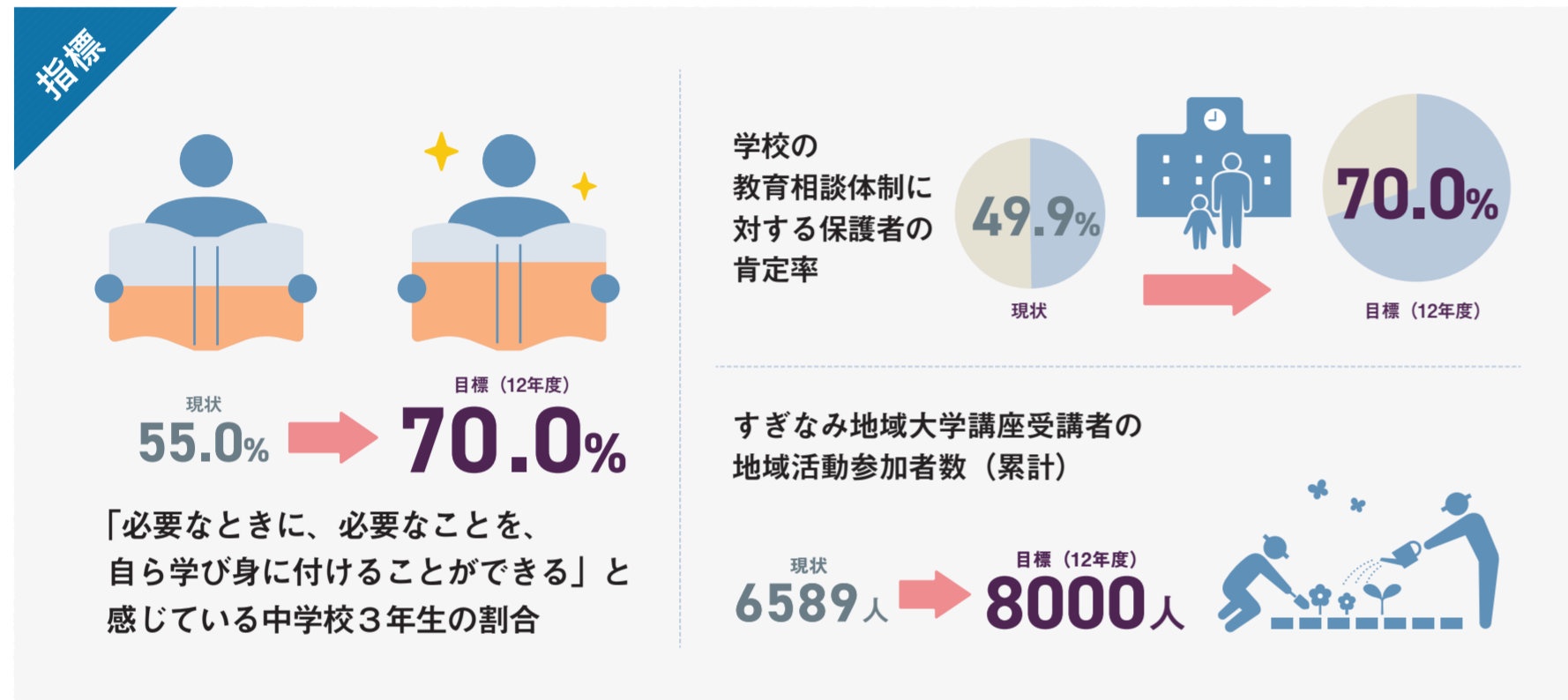
施策22 学び続ける力を育む学校教育の推進

施策24 身近に活用できる教育環境の整備・充実

施策23 多様なニーズに応じたきめ細かな教育の推進

施策25 生涯にわたる学びの支援

施策26 多様な地域活動への支援



## 主要事業

### ICTを活用した教育の推進 施策22-2(P128)

児童・生徒が1人1台専用のタブレット端末を活用し、一人一人の学習状況に応じた学びと、子どもたち同士が学び合い教え合う協働的な学びを一体的に進めます。

### 特別支援教育の充実 施策23-1(P134)

障害などにより特別な支援が必要な子どもの可能性を最大限に伸ばし、自立と社会参加を促進するため、個別の教育的ニーズに応じた支援体制を充実します。

### 教育相談体制の充実 施策23-3(P135)

スクールカウンセラーの配置日数を拡充するとともに、これまで要請に応じて学校派遣を行っていたスクールソーシャルワーカーを、今後は拠点となる学校へ配置し近隣校を巡回することにより、学校や地域の実情に応じた効果的な支援を行います。

### 地域活動を担う人材の育成・支援 施策26-2(P148)

すぎなみ地域大学での講座の実施、すぎなみ協働プラザによる団体への活動支援、杉並ボランティアセンターへの運営補助を通じ、地域活動を担う人材の育成・支援を行います。



### ICTを活用した図書館サービスの充実 施策24-4(P140)

ICタグシステム\*の導入により、貸し出し・返却手続きの時間短縮や、本の配架場所の迅速な検索、蔵書点検にかかる時間の短縮などに取り組みます。また、図書館閲覧席の座席予約システムの導入や図書館ホームページのリニューアルにより、図書館サービスの充実を図ります。

\*図書館資料にICチップとアンテナが組み込まれたタグ (ICタグ) を貼付し、非接触型の蔵書管理を行うシステム。

## 新たな取り組み

### 「地域クラブ活動への移行」を視野に入れた部活動 施策22-5(P130)

中学校の部活動を、地域が主体となるクラブ活動に移行することを視野に、一部中学校で部活動の指導・引率などを事業者へ委託し、生徒にとって魅力的な活動の確保と教員の負担軽減に向けた取り組みを進めます。

# 文化・スポーツ

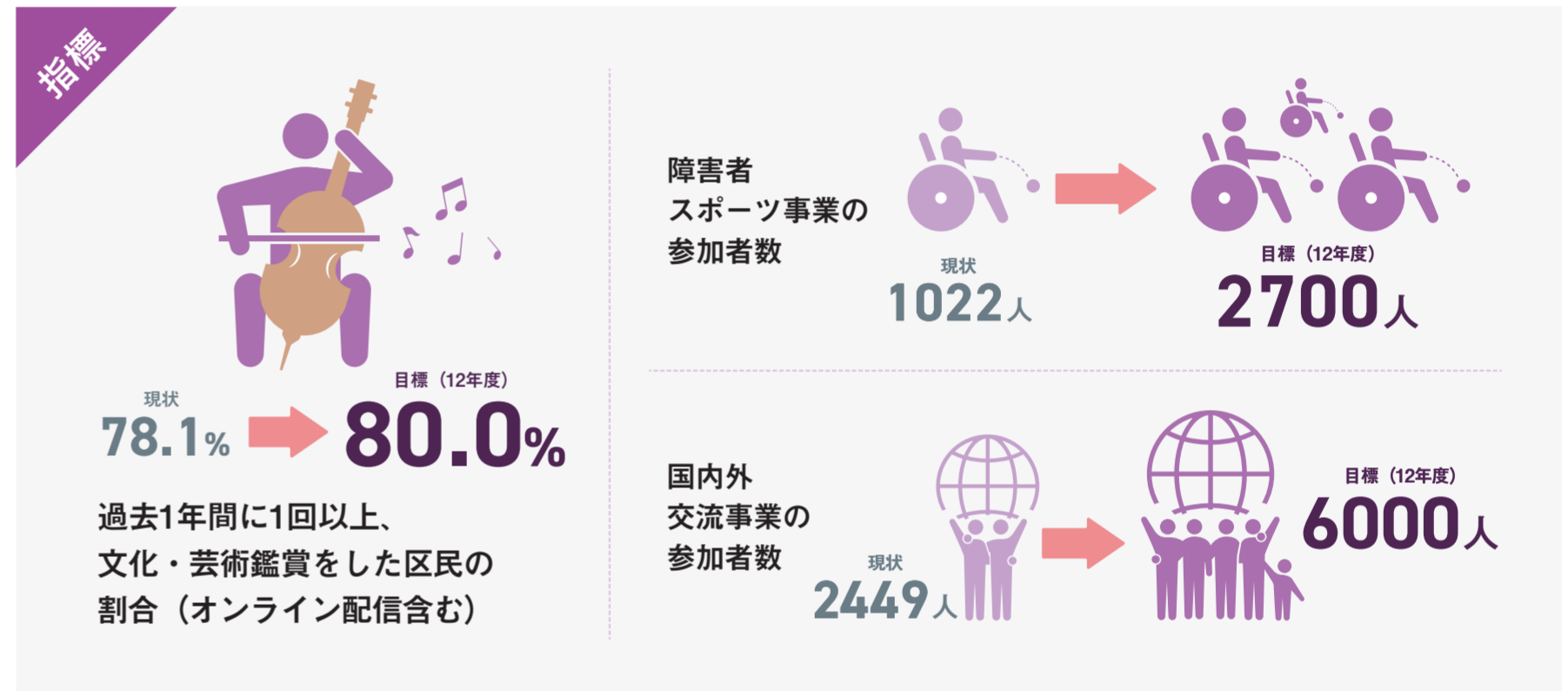
誰もが気軽に文化・スポーツに触れることができ、  
それらの活動が多世代交流や健康づくり・  
仲間づくりにもつながるまちを目指します。



施策27 多様な文化・芸術の振興と多文化共生・国内外交流の推進

施策28 次世代への歴史・文化の継承

施策29 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり



## 主要事業

### 文化・芸術活動の創造と発信 施策27-1(P152)

杉並芸術会館 (座・高円寺) および杉並公会堂にて、周辺地域のにぎわいの創出と舞台芸術・音楽の提供を行います。また、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業や「スギナミ・ウェブ・ミュージアム\*」の運営などにより、文化芸術活動の創造と発信に取り組みます。

\*パソコンやスマートフォンで鑑賞することができる仮想美術館。

### 障害者スポーツの推進 施策29-2(P160)

障害者のスポーツに対するニーズに合わせたプログラムの実施や、施設の設備などの改善・改良により、ソフトとハードの両面から障害者が気軽にスポーツに親しめる環境づくりを進めます。

### ユニバーサルタイム 施策29-2(P160)

障害者が、障害の種類や程度、好みなどに応じて種目や内容を選択でき、適切な指導を受けるなど、気軽に運動やスポーツに参加し、楽しさを感じられるプログラムです。



### 多文化共生\*1・国内外交流の推進 施策27-3(P153)

杉並区交流協会と連携し、「子ども日本語教室」などの在住外国人支援事業の充実・発展を図るとともに、多文化共生社会の実現に向けた取り組みを一層推進するため、「多文化キッズサロン\*\*」の早期設置に向けた検討などを進めます。



\*1 国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

\*2 日本語を母語としない子どもが、安心して立ち寄ることができ、学び、人となることができる地域の居場所。

## 新たな取り組み

### 歴史的資料のデジタルアーカイブ化 施策28-2(P156)

区の歴史的資料の劣化や滅失に備え、デジタルデータとして保存するとともに、公開・活用するアーカイブ化の検討・実施など、区の歴史・文化情報発信の充実に向けて取り組みます。